



危険なスマホ利用

～家庭でのルール作りのスマホ～



誹謗中傷



身体への悪影響



児童ポルノ



悪質投稿



ゲーム依存



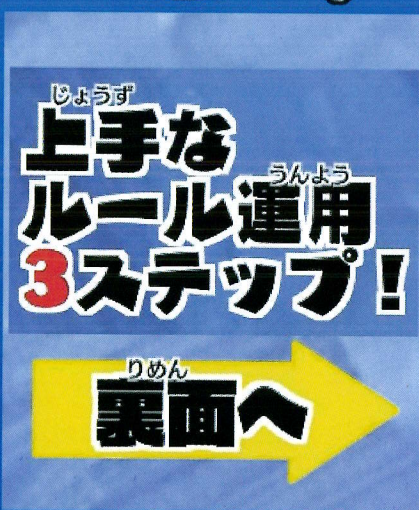
薬物売買



なりすまし



フェイク情報



上手なルール運用
3ステップ!

裏面へ

スマホルール作り方 かんたん 簡単3ステップ



1 家庭で話し合いながらルールを決めよう

守りたい内容を家庭で話し合しましょう。

例) ・ SNS 上の知り合いと会わない。

- ・ アプリをダウンロードする時は保護者に相談してから行う。
- ・ 個人情報や行動を特定される写真を SNS に載せない。
- ・ 利用する時間を相談して決める。
- ・ 困ったときはすぐに相談する。



2 ルールに沿ったツールを活用しよう

必要に応じて、以下のような管理用ツールの利用も検討しましょう。

・スマホアプリ「コードマモ」

→ 露出の多い自撮り写真を AI が検知し、保護者に通知を送るアプリ。子どもの位置情報を随時送信し、誘拐等のリスクにも備えることが可能。



iPhone 版



Android 版

・iPhone機能「スクリーンタイム」/Android機能「ファミリーリンク」

→ 利用時間の上限設定や不適切なコンテンツのダウンロード・購入を阻止する機能あり。



スクリーンタイム ファミリーリンク

・Wi-Fiルーターのフィルタリング・時間制限機能

→ Wi-Fiルーターには、フィルタリング・時間制限機能が付いている場合が多い。不適切なWebサイトへのアクセス制限や、端末毎に使用できる時間帯や時間数を制限することが可能。

3 年齢や利用状況を見て定期的にルールを見直そう

インターネットを取り巻く環境は常に変化しているため、新たな手法の犯罪やトラブル等に巻き込まれないよう定期的にルールの見直しが必要です。

【問合せ先】豊田市役所こども・若者政策課

(電話番号) 0565-34-6630 (メールアドレス) kowaka@city.toyota.aichi.jp